

愛知県ミニ・ラグビー ルールの概要

ELV. 2008/8/1

学年	低学年 (幼児、小1・2年)	中学年 (小3・4年)	高学年 (小5・6年)
競技場の広さ	縦40m×幅28m以内	縦60m×幅35m以内	縦70m×幅40m以内
競技人数とポジション	<p><b>5人制</b> フォワード1人、ハーフ1人、バック3人</p>	<p><b>7人制</b> フォワード3人、ハーフ1人、バック3人</p>	<p><b>9人制</b> フォワード3人、ハーフ1人、バック5人</p>
試合時間	10分ハーフ以内	15分ハーフ以内	20分ハーフ以内
使用ボール	3号ボールを使用する	3号あるいは4号ボールを使用する	4号ボールを使用する
レフリー タッチジャッジ	レフリーは県協会公認ミニラグビーレフリーを充てる。 タッチジャッジは競技チームより出す。		
キックオフ	タップキックによるパスから開始	ドロップキックまたはプレスキックで5mラインに達すること	ドロップキックで5mラインに達すること
トライ後のキックオフ	トライされた側のタップキックによるパスから開始	ドロップキックまたはプレスキックで5mラインに達すること	トライした側のドロップキックで5mラインに達すること
ゴールキック	なし	正面よりゴールキックを行う	15人制ルールに準ずる
ドロップアウト	ゴールラインから5m地点中央からタップキックによるパスから開始	ゴールラインから10m地点後方からドロップキック	ゴールラインから15m地点後方からドロップキック
5mスクラム	15人制ルールに準ずる		
ノックオン スローフォワード	得点に関係ない場合は甘く見る	15人制ルールに準ずる	15人制ルールに準ずる
スクラム	1対1で形成。相手とバインドし、ボールの投入は行わず、フォワードの足元よりヒールアウト。 <b>オフサイドの解消は、ハーフのパスをバックスがキャッチした時点から。</b>	3対3で形成。ボールの投入は行わず、フッカーの足元よりヒールアウト。 <b>オフサイドの解消は、ハーフがパスをした時点から。</b>	3対3で形成。ハーフがボールを投入し、フッカーの足元よりヒールアウト。 <b>オフサイドの解消は、ハーフがボールに触れた時点から。</b>
モール、ラック	15人制ルールに準ずる		
キック	禁止する。 反則としてスクラム	手に所持したボールのキックは認める。ドリブルは可。 <b>フライキックは禁止。</b> ゴールラインから10m外のダイレクトタッチはキック地点でスクラム。	手に所持したボールのキックは認める。ドリブルは可。 <b>フライキックは禁止。</b> ゴールラインから10m外のダイレクトタッチはキック地点でスクラム。
競技人数とポジション	<p>ボールがタッチラインを横切った地点で、ラインの外からのパスで開始する。防御側はタッチ地点より3m後方に下がる。</p>	<p>ラインアウトの形成は2人。ボールの取り合いは行わない。バックスはラインオブタッチから5m後方へ下がる。<b>ボールはかならずハーフへ。</b></p>	<p>ラインアウトの形成は2人。バックスはラインオブタッチから5m後方へ下がる。</p>
スクラムでのBKのオフサイドライン	防御側はスクラムの最後尾のかかとの線から3m後方。 攻撃側は味方の最後尾のかかとの線。		
スクラムでのSHのオフサイドライン	防御側はスクラムの最後尾のかかとの線から後方で1m以内に留まる。 攻撃側は味方の最後尾のかかとの線。 プッターはボール投入後、直ちにオンサイド位置へ動く。		
モール、ラックのオフサイドライン	15人制ルールに準ずる		
一般の反則	15人制ルールに準ずる		
ファールプレー	相手をバインドせずに振り回す、突き倒す、タッチラインに突き出す。フェンドオブプレー、キャブल्लीーチャージ、ハイタックルはペナルティを科す。		
ペナルティキックとフリーキック	反則の地点からタップキックでプレーを開始する。 反則側は反則の地点から5m下がる。		
補足事項	コーチは自チームの後方に入ることは許され、建設的な指導は可能。	ラインアウトでのサポートプレーは禁止する。	
申し合わせ事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. タップキックは地面に置いたボールを明確にキックすること。</li> <li>2. スクラムからのFWのボール持ち出しは禁止する。</li> <li>3. 一般のオフサイドは前方のポイントを選択する。</li> <li>4. <b>レフリーは、建設的でない、試合の進行に妨げになる言動のコーチを競技場から退場させることができる。</b></li> </ol>		